

平成29年度 教育行政の重点施策

基本理念 共に学び 未来を拓く 人づくり

- 基本方針
- I 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。
 - II 安心・安全で質の高い学習環境づくりに取り組みます。
 - III 学校・家庭・地域が連携した教育に取り組みます。
 - IV 地域の魅力を感じられるいきいきとした生涯学習に取り組みます。
 - V スポーツを通じて、元気で活力のあるまちづくりの推進に取り組みます。

<今年度の重点施策>

I 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。

1 確かな学力と自立する力の育成

(1) 確かな学力の育成

- ①「わかる喜び・できた喜び・成長した喜びを実感させられる授業づくり」の推進
(継続：学教) K4の視点による研修システムを活用し授業改善を進めます。
- ②学習状況を把握し児童生徒一人一人を伸ばす教育の推進
(継続：学教)「全国学力学習状況調査」「埼玉県小・中学学習状況調査」等の結果の分析に基づく学習改善を進めます。
- ③学習習慣形成の推進
- ④小・中学校9年間を一貫した教育の推進

(2) 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進

- ①伝統と文化を尊重する教育の推進
- ②グローバル化の進展に対応する力を育む教育の推進
- ③外国語教育の推進
(継続：学教) 外国語活動支援員を活用した小学校外国語活動を進めます。

(3) 社会の変化に対応する教育の推進

- ①教育の情報化の推進

(継続：教セ) タブレットPCの整備・活用など、ICTを活用した授業づくりを進めるとともに、児童生徒の情報活用能力、情報モラルの育成を進めます。

- ②環境教育の推進
- ③キャリア教育の推進
- ④特別支援教育の推進

(4) 生きる力の基礎を育む幼稚園教育の充実

- ①少人数の良さを生かした教育の推進
(継続：学教) 異年齢の交流を通して人と関わる力の育成を進めます。
- ②恵まれた自然を生かした教育の推進
(継続：学教) 園を取り巻く自然を生かした活動を進めます。

2 豊かな心と健やかな体の育成

(1) 豊かな心を育む教育の推進

- ①道徳教育の推進
(新規：学教) 「道徳」の教科化に向けた、指導方法の工夫・改善の取り組みを進めます。
- ②読書活動の推進
- ③人権教育の推進
- ④教育相談活動の充実
- ⑤いじめ・不登校対策の推進
(継続：学教) 「飯能市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの根絶に向けた取り組みを進めます。
- ⑥生徒指導の充実
(継続：学教) 「飯能市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの根絶に向けた取り組みを進めます。【再掲】

(2) 体力の向上と健康の保持・増進

- ①体力向上の推進と学校体育の充実
- ②食育の推進
(継続：学教) 学校教育における地場産物の活用を推進し、食に対する理解、関心を高め、食育を進めます。
(継続：教総) 安心・安全でおいしい給食の提供に努めます。
- ③学校給食の充実
- ④学校保健の充実

3 幼稚園・学校経営の充実

(1) 特色ある幼稚園・学校づくりの推進

①学習林活用教育の推進

(新規：学教) 飯能市の豊かな自然を享受し、生かし、大切にしてい
く子どもたちを育む教育を進めます。

②小規模校・園の特色を生かした教育の推進

(継続：学教) 恵まれた環境と少人数の良さを生かした一人一人を伸ば
す教育を進めます。

③地域の特色を生かした教育の推進

(継続：学教) 各地域の自然・歴史・施設・人材を生かした教育を進め
ます。

④学校・家庭・地域が連携した教育の推進

⑤小・中学校9年間を一貫した教育の推進

(継続：学教) 小中の連携から一貫への取り組みを進めます。

⑥校種間連携の推進

II 安心・安全で質の高い学習環境づくりに取り組みます。

1 学習環境の整備・充実

(1) 学校施設の整備の推進

①安全に配慮した施設の管理と改修の推進

(継続：教総) 経年劣化に伴う危険箇所等の修繕を実施し、学習環境を
適正に維持するための改修工事を実施します。

②学校規模の適正化の推進

(継続：教総) 地域との協議により課題等を整理し、小規模校の今後の
在り方について検討します。

(2) 学習環境の充実

①ICT環境の整備

(継続：教セ) 多様な学習活動を展開するためタブレットパソコンの配置
を進めます。

②学校図書館・教材の整備充実

(3) 就学援助の推進

①利用しやすい奨学金制度の推進

(継続：教総) 奨学金の返還を促すための対策を講じ、昨年度より未納額を削減します。

②高額な通学費への支援

(継続：教総) 保護者の経済的負担を軽減するため、「飯能市高等学校等通学費補助金」制度を実施します。

2 教職員の資質の向上

(1) 教育センターを中心とした教職員研修の充実

①若手教員育成のための研修の推進

②職責やライフステージに応じた研修の推進

③教育課題解決のための研修の推進

(継続・教セ) 教育相談、特別支援教育等教育課題に応じた研修を計画的に進めます。

④外部機関との連携による研修の推進

⑤飯能の特色を生かした教育のための研修の推進

(継続・教セ) 郷土飯能を愛する児童・生徒育成のため、飯能を理解・体験・活用する研修を計画的に進めます。

Ⅲ 学校・家庭・地域が連携した教育に取り組みます。

1 家庭の教育力の向上

(1) 家庭教育支援体制の充実

①家庭教育学級の充実

2 地域の教育力の育成

(1) 地域活動との連携

①各種団体や事業者との連携による職業体験、ボランティア体験などの機会の充実

②地域イベントへの子どもの積極的な参加

(継続：生学) 駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫と連携して、子どもの好奇心や生きる力、郷土を愛する心を育てる「子ども大学はんのう」を開催します。

(2) 地域活動への支援

①社会教育機関による地域の教育活動支援

3 学校と家庭、地域社会との連携

(1) 学校・家庭・地域の連携

- ①家庭や地域への学校行事等の情報提供
(継続：学教) 学校だより等を活用した地域への情報発信を進めます。
- ②学校評議員制度や学校応援団との連携による教育活動の推進
- ③学習習慣形成の推進【再掲】
- ④学校・家庭・地域が連携した教育の推進【再掲】

IV 地域の魅力を感じられるいきいきとした生涯学習に取り組みます。

1 多様な生涯学習の推進

(1) 生涯学習機会の充実

- ①駿河台大学との連携
(継続：生学) 市民の豊富な好奇心に応えるため、駿河台大学と連携し大学公開講座を開催します。
- ②多様な学習機会の充実
(継続：生学) 小学生から高齢者までが参加する生涯学習フェスティバルを開催し、サークル活動及び学習活動の発表を通じて、サークル活動等への参加機会を提供します。
- ③生涯学習情報の収集及び発信
(継続：生学) 市民の積極的なまちづくりへの参加を促すため、生涯学習出前講座を充実します。
(新規：生学) 市のホームページ、広報等を活用し、生涯学習に関する行事予定や成果報告などを積極的に発信します。
- ④人権に関する学習機会の充実
(継続：生学) 様々な人権問題についての理解を深めるため、地域で人権意識の高揚と啓発を図るための研修会を開催するとともに、人権教育の成果をまとめた冊子を発行し、地区行政センター等に配置します。

(2) 青少年の健全育成

- ①関係団体との連携
(継続：生学) 青少年育成飯能市民会議と連携して、青少年が広い視野に立って物事を考え、発表する力を養うための「少年の主張大会」や家庭での家族のふれあいをテーマにした「家庭の日ポスターコンクール」を開催します。

(新規：生学) 青少年育成飯能市民会議、飯能市青少年育成推進員会、飯能警察署等と連携し、非行防止対策事業を実施します。

②世代間交流の推進

(新規：生学) 生涯学習フェスティバルの中で、世代間交流を推進できるイベントを企画します。

③ボランティアの育成と活動支援

(継続：生学) 地域の子ども会行事活動に協力する青少年相談員協議会の活動を支援します。

2 文化活動・伝統文化の振興と文化財の保存・活用

(1) 市民文化活動の推進

①市民文化活動の奨励

(継続：生学) 市民の文芸創作活動を促し、市民文化の向上を図るため文藝飯能を刊行します。

②市民主体による活動の支援

(継続：生学) 郷土芸能保存団体による継承活動の支援や郷土芸能フェスティバルを通じて、技術の向上や後継者の育成を図ります。

(新規：生学) 郷土芸能フェスティバルの見直しなどにより、若い世代が伝統文化に触れる機会を提供します。

(2) 歴史・文化遺産の継承と活用

①指定文化財の保存と活用

(継続：生学) 文化財保護意識を高めるため、文化財めぐりや文化財講座等の普及・啓発事業を実施します。

(継続：生学) 文化財の適正な保存を推進するため、劣化等により補修が必要となった指定文化財の修理を行います。

(新規：生学) 指定文化財の映像記録をホームページで公開し、広くその魅力を発信します。

②埋蔵文化財の調査と活用

(継続：生学) 開発行為等により影響する埋蔵文化財の試掘・発掘調査を円滑に進めるため、事業者と調整を図ります。

(継続：生学) 埋蔵文化財の発掘調査場所において、実施状況を記した案内板を設置し、普及・啓発活動を図るとともに、市のホームページを活用して、埋蔵文化財の発掘調査成果の情報提供に努めます。

(継続：生学) 埋蔵文化財出土品の室内整理作業を進めるとともに、出土品の展示や貸出し、出張講座の開催、中学生の社会体験チャレンジの受入れなど積極的に実施します。

③歴史・文化遺産の調査と活用

(継続：生学) 地域に残された歴史・文化遺産について調査を実施するとともに、貴重なものについては保存・活用に向けた検討を行います。

3 学習活動支援と地域の魅力発信

(1) 図書館サービスの充実

①資料・情報提供の充実

(継続：図書) 「第2次飯能市図書館サービス・運営計画」に基づき、市の知の情報拠点として、利用者の読書や調査・研究活動を支援するため、資料の充実を図り、郷土館等関係機関と連携し情報提供を行います。

(新規：図書) ICTを活用した課題解決支援サービスを推進します。

②課題解決支援サービスの充実

(継続：図書) 課題解決に役立つ各種資料・情報源を提供し、職員が利用者の調査・研究活動を支援します。

③市民との協働による図書館運営の推進

(新規：図書) ボランティア団体の活動支援や関係団体と連携して、「市民に愛され、市民と共に創り続ける図書館」を推進します。

(2) 読書活動の推進

①生涯にわたる読書活動の推進

(継続：図書) 図書館の資源を活用し、子どもから大人まで各世代の生涯学習を支える事業を開催します。

(新規：図書) こども図書館開館20周年にあたり、記念事業を実施し、施設の周辺環境整備と快適で安全な施設管理に努めます。

②学校等教育機関と連携した読書活動の推進

(継続：図書) 「第2次飯能市子ども読書活動推計画」に基づき、学校や保育所等と連携し子どもが読書に親しむための取り組みを実施します。

(3) 公民館活動の充実

- ①地域課題を捉えた事業の充実
 - （継続：公民）地域課題を捉えた、健康づくりや防災・防犯に関する事業、交流人口の増加につながる事業等を実施します。
 - （継続：公民）地域課題の解決や地域連携を推進するため、地域団体や関係機関と連携した事業を実施します。
- ②情報発信の充実
 - （継続：公民）生涯学習推進のため、講座開催等の情報提供の充実を図ります。また、地域団体の活動や地域の魅力などを積極的に発信し、情報の「見える化」を推進します。
- ③学習活動の支援
 - （継続：公民）学習活動に必要な情報収集を支援するとともに、地域団体の活動や学習グループ間の連携による活動を支援します。

（４）郷土館活動の充実

- ①地域の情報センター機能の充実
 - （継続：郷土）古文書、民具、古写真などの収蔵資料の整理を推進し、市民に提供できる情報の充実を図ります。
- ②市民、小中学校、大学、他の教育機関等と連携した博物館活動の推進
 - （新規：郷土）図書館、市民会館と連携した事業を実施します。
- ③施設の充実と職員の専門性の向上
 - （新規：郷土）常設展示を時代に合った内容に改装します。

（５）地域の魅力発信

- ①地域情報の積極的な発信と地域の活性化支援
 - （新規：図書）市の歴史、文化を伝える地域資料を積極的に収集、保存、提供します。
 - （新規：郷土）常設展示改装に合わせ、地域の魅力や見どころを紹介したリーフレットを作成し、展示室に備えます。
- ②「北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設 Mets ä（メツァ）」を活用した新たな魅力の創出
 - （新規：図書）ムーミンやフィンランドに関する資料コーナーを活用し、その情報発信に努めます。
- ③天覧山・飯能河原周辺の魅力の発信
 - （新規：郷土）天覧山・飯能河原周辺の自然の魅力を発信する人材を登用し、郷土館を拠点とした観察会等を実施します。

V スポーツを通じて、元気で活力のあるまちづくりの推進に取り組みます。

1 健康で元気に暮らすための事業の充実

(1) 地域と連携した活動の推進

①健康づくり事業の展開

(継続：スポーツ) NPO法人飯能市体育協会における、コーディネーショントレーニング事業の推進を支援し、コーディネーショントレーニングの普及を図ります。

②ウォーキングのまち飯能の推進

(継続：スポーツ) 市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区のウォーキング大会をNPO法人飯能市体育協会に委託し、『市民健康ウォーク大会』として開催します。

(2) スポーツイベントの充実

①飯能新緑ツーデーマーチ

(継続：スポーツ) 関係団体と連携をし、安全で効率的な大会運営を行います。参加者だけでなく主催者側もワクワクし満足する大会とします。市民との協働による“おもてなし・気遣いの心”で参加者をお迎えします。

第15回飯能新緑ツーデーマーチ

大会期日：平成29年5月27日(土)・28日(日)

②奥むさし駅伝競走大会

(継続：スポーツ) 歴史と伝統ある奥むさし駅伝競走大会を関係団体と連携し、市民との協働による“おもてなし・気遣いの心”で参加者をお迎えします。

第16回奥むさし駅伝競走大会

大会期日：平成30年1月28日(日) 予定

(継続：スポーツ) 第60回奥武蔵中学校駅伝競走大会を開催します。

大会期日：平成29年12月2日(土) 予定

③新たなスポーツイベントの検討

(継続：スポーツ) 飯能市の豊かな自然、地形を生かした新たなスポーツイベント“ヒルクライム大会”の協力を行います。

(3) スポーツ環境の整備・充実

①スポーツ・レクリエーション団体等の活動支援

(継続：スポーツ) NPO法人飯能市体育協会に補助金を交付し、各競技団体と地区体育協会その他、スポーツ少年団、レクリエーション協会等の活動を支援します。

(継続：スポーツ) 全国大会出場などの選手及び団体へスポーツ奨励金を交付します。

②市民ニーズに即応したスポーツ教室等の開催

(継続：スポーツ) 市民のスポーツ・レクリエーション活動を普及振興するため、NPO法人飯能市体育協会にスポーツ教室及びスポーツ大会等を事業委託して開催します。

市内競技団体によるスポーツ教室の開催

第66回市民体育祭(27競技団体)及び地区体育祭(9地区)

第36回市民レクリエーション祭(5団体)

③ホッケーのまち飯能の推進

(継続：スポーツ) 『ホッケーのまち飯能』推進計画に基づき、ホッケーのまちづくりを推進します。

市内全中学校における保健体育科授業での必修化を継続します。

ホッケーのまち飯能推進事業を飯能ホッケー連盟に委託し、スポーツ少年団・中学生の強化及び支援を進めます。

飯能ホッケー連盟に大会補助金を交付し、第26回関東中学生新人ホッケー大会を支援します。

(新規：スポーツ) 埼玉ホッケー協会に大会補助金を交付し、関東高等学校ホッケー大会を支援します。

大会期日：平成29年6月10日(土)～12日(月)

2 スポーツ施設の安全な運営とサービスの向上

(1) スポーツ施設の安全点検とサービスの向上

①指定管理者との連携

(継続：スポーツ) 都市公園運動施設のサービスの向上、円滑な管理運営を行うため、指定管理者と連絡調整を行います。

(継続：スポーツ) 指定管理者の職員の質を高く維持しつつ、接遇の面でも市民サービスを重視した意識を確保します。

(継続：スポーツ) 指定管理者の積極的な自主事業の実施に向けて協議を行います。

②施設の計画的な修繕

(継続：スポーツ) スポーツ施設の安全な運営を確保するため、定期的な施設点検を行い、指定管理者や関係部署と協議し、修繕計画を作成し修繕を行います。

(継続：スポーツ) 阿須運動公園ホッケー場・美杉台公園多目的グラウンドの人工芝について、早期の張り替えに向けて関係課等と協議します。

③利用者のサービス向上

(継続：スポーツ) 指定管理者と連携し、利用者ニーズを捉えた効果的な管理運営を進め、施設の利便性の向上を図ります。